

『人権作文・詩・標語・ポスター集』

市では、人権尊重の意識を高めるために、市内小中学校で人権について学習を行っています。

この「人権作文・詩・標語・ポスター集」は、小中学校や幼稚園、保育所(園)から応募された多くの作品(本年度928点)の中から選定し、作成したもので、児童・生徒の皆さんが人権学習を通して感じたこと・考えたことを表現したものです。

各学校では、一人ひとりをかけがえのない存在として大切に、認めあうために、子どもの発達段階に応じた人権学習を行っています。私たち大人も日ごろから人権について考え、学ぶ機会を持ち、差別のない、だれもが安心して暮らせる社会を築いていきたいものですね。



【2013年度入選作品より抜粋】(敬称略)

市立幼稚園・保育所(園)、小中学校、市内公共施設でご覧いただけます。

標

語

- ・ごめんねは ともだちになれる ことばだよ
- ・一言で 相手の気持ち 変わるんだ
- ・ふりまこう やさしい言葉を 自分の町に
- ・楽しいな 毎日笑顔の 君がいる
- ・人権は 平和のための 第一歩
- ・ふりむけば 支えられてる 自分あり

立石小2年

御原小5年

味坂小6年

東野小6年

のぞみが丘小6年

大原中3年

きどひより

今村あかり

山本 彩乃

佐藤 燿

黒田遼太郎

谷光 大河

ポスター



小郡中1年 又吉 珠里花



三国中2年 久保田 怜於

作文

ともだちみんな、やさしい

大原小学校 一年 こやま のりまさ

せんせい、あのね。

ぼくは、虫とりして、木にぶつかって、うでをこっせつしました。とてもいたくて、ずきずきしました。ランドセルがからえなくて、おかあさんに、まいにち、はこんでもらいました。

がつこうにつくと、ランドセルのかたづけが、ぼくひとりでは、できませんでした。

すずかちゃんが、

「もとうか。」

と、やさしいこえでいいました。ぼくは、うれしかったです。バツタをつかまえたときのように、うれしかったです。

つぎのひは、かいくんが、てつだってくれました。

ゆなちゃんや、えなちゃんも、てつだってくれました。ともだちみんな、やさしいです。

ぼくも、ともだちがこまっているときは、かいくんみたいに、やさしくなりたいです。

ごみカレンダーや人権カレンダーなどの市発行物に、人権標語やポスターを掲載し人権啓発に努めています。

●問合せ先 人権・同和教育課 ☎72-2111内線532